

2005 年度統計関連学会連合大会のお知らせ

2005 年度連合大会企画委員会委員長

宮川雅巳(東京工業大学)

1. 研究報告の申し込みについて

既にご案内のように 2005 年度統計関連学会連合大会は、日本統計学会、応用統計学会、日本計量生物学会の 3 学会の連合大会として 2005 年 9 月 12 日(月)から 15 日(木)までの日程で、広島県広島市の広島プリンスホテルを会場に開催されます。研究報告をご希望の方は、この度新設された統計関連学会連合の Web ページ

<http://www.jfssa.jp>

からお申込み下さい。ただし、昨年度までの連合大会用 Web ページ <http://www.ajss.gr.jp> へアクセスされた場合には自動的に新サイトへジャンプします。この措置は今大会が終了するまでとしますので、お早めに新サイトをご利用ください。

研究報告は「一般講演」、「コンペティション講演」、「企画セッション講演」からなります。通常の研究報告は「一般講演」としてお申込みください。「コンペティション講演」の応募資格などは Web をご覧ください。「企画セッション講演」はオーガナイザが一括して申し込んでください。申し込み期間は

2005 年 5 月 16 日(月)から 6 月 13 日(月)まで

とします。

2. 研究報告集原稿の提出について

報告申し込みをされた方は、下記の締切日までに報告集の原稿を提出してください。「企画セッション講演」については、オーガナイザが一括して送付してください。今大会から原稿枚数は、すべての講演において 1 頁を標準とし最大で 2 頁とします。厳守してください。なお、提出方法としては、電子ファイルによる提出と紙原稿による提出を選択できます。紙原稿の郵送先は

〒106 - 8569 東京都港区南麻布 4 - 6 - 7

統計数理研究所内 統計関連学会連合大会事務局

です。電子ファイルについては Web をご覧ください。いずれの場合も

報告集原稿締切日：2005 年 7 月 11 日(月)

です。納期厳守でお願いします。

3. 企画セッションと特別講演のご案内

企画セッションは次の 7 テーマが行われます。テーマ名とオーガナイザは次の通りです。各テーマのねらい等については Web をご覧ください。企画セッションの運営はオーガナイザに一任していますので、企画セッションでの講演を希望される方は直接オーガナイザに相談してください。

- 1) テーマ：「科学的な推論の形式としての Bayes 統計」
オーガナイザ：柳本武美（統計数理研究所）
- 2) テーマ：「がん臨床試験における統計学の新展開と応用」
オーガナイザ：山本精一郎（国立がんセンター）
- 3) テーマ：「保険とファイナンスにおける統計的リスク管理問題」
オーガナイザ：国友直人（東京大学）、大森裕浩（東京大学）
- 4) テーマ：「政府統計制度の再構築に向けて」
オーガナイザ：西郷 浩（早稲田大学）
- 5) テーマ：「アレイデータ解析周辺にみる新しい統計的視点」
オーガナイザ：樋口知之（統計数理研究所）
- 6) テーマ：「統計関連学会の今後を考える」
オーガナイザ：広津千尋（明星大学）
- 7) テーマ：「幾何学的形態測定学における統計学」
オーガナイザ：三中信宏（農業環境技術研究所）

また、特別講演として次の2件が行われます。

日本統計学会会長就任講演：山本 拓「経済における時系列分析：展望」

オーガナイザ：竹村彰通（東京大学）

日本計量生物学会奨励賞受賞者講演

オーガナイザ：上坂浩之（日本イーライリリー）

4. チュートリアルセッションのご案内

チュートリアルセッションは2テーマを平行で行います。詳細は Web をご覧ください。

日時 2005年9月12日(月) 13:30~16:30

テーマ1：「Rによる経済・経営データの分析」

オーガナイザ：西郷 浩（早稲田大学）

講演者：山本義郎（東海大）、安川武彦（金融工学研究所）

テーマ2：「疫学研究のデザイン入門」

オーガナイザ：上坂浩之（日本イーライリリー）

講演者：未定

5. 市民講演会のご案内

次の要領で市民講演会を行います。詳細は Web をご覧ください。

日時 2005年9月12日(月) 17:00~19:00

テーマ：「原爆被爆者の健康実態に関する統計的考察；被爆後60年の経過」

講演者：John Cologne（放射線影響研究所）

なお、講演は日本語で行われます。